

令和2年度神奈川県立歴史博物館出張講座一覧

別紙

番号	講座名	講座の内容	開催時期	対象
1	考古学の魅力	考古学とは何か。どのような楽しさがあるのかを、身近な遺跡や遺物など（特に縄文時代、弥生時代、古墳時代など文字を持たない社会の中心として）を通してご紹介いたします。学校の付近にある遺跡、講座で聞きたい時代といった個別のご要望にも可能な範囲内でご対応いたします。	6月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校
2	中世武士の鎌倉	鎌倉時代の「武士」と聞いて、みなさんはどのようなイメージを抱きますか？。もしかしたら、そのイメージは間違っているかもしれません・・・。武士の常識・非常識について、教科書にも取り上げられないような資料（画像等）を使いながら、わかりやすく解説し、中世武士と都市鎌倉について理解を深めていきます。	1月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
3	鎧兜の移り変わりから見る歴史	鎧兜の変化は戦いのやり方や社会のあり方の変化を反映しています。主に中世、平安後期から戦国時代の鎧兜の画像などを使って、時代による変遷や作り方、社会の変化について考えます。	10月～12月	小学校・ 中学校・ 高等学校
4	「かながわ」と「工芸」	中国の漆工芸にならって生まれた鎌倉彫や、横浜で生まれ世界を魅了したやきもの・真葛焼など、かながわの文化や歴史と関係の深い工芸品をとりあげ、その歴史や特徴、作品としての魅力について解説します。講座では、パワーポイントを使用して作品の画像などを紹介します。内容①、②のどちらかを選んでお申し込みください。 ①鎌倉彫—中世の鎌倉に生まれ、育まれた漆工芸— ②真葛焼—横浜発、世界を魅了したやきもの—	6月～12月	小学校・ 中学校・ 高等学校
5	鎌倉大仏になってみよう	神奈川の仏像に関するお話をします。特に、鎌倉大仏（高徳院阿彌陀如来坐像）について、そのかたちの意味や服装について、実際に鎌倉大仏のまねをしながら学びます。	6月～7月/ 11月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
6	中世の美術（絵画）	室町時代の山水や花鳥の絵に、室町文化のすがたを探ります。何がどのように描かれているのか。誰が描き、どういった人々が鑑賞したのか。ともに考えながら、室町文化への理解を深めます。	6月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校
7	江戸時代の旅	江戸時代の旅、特にお伊勢参りなど庶民の旅について、旅日記などから学びます。どんな旅をしていたのか、旅の楽しみや苦労についても、現在と比較ながら、その実態を考えます。	10月～12月	小学校・ 中学校・ 高等学校
8	江戸時代の花、浮世絵の話	海外でもファンが多い江戸時代の美術、浮世絵について、その歴史、木版画の技術、題材、歌麿、北斎、広重など浮世絵師の魅力などをお話します。また、神奈川県内には東海道の宿駅や観光地（金沢八景・江の島・大山・箱根）として親しまれた名所が多く、浮世絵に繰り返し描かれたこともお話できます。	6月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校
9	絵図で見る江戸時代	パワーポイントで当館所蔵の日本図・関東図・武蔵国相模国絵図などを見ながら、江戸時代の特徴についてお話します。学校のある地域が描かれた絵図を見ながら、現在も残っている寺社や江戸時代に作られた石仏なども紹介し、江戸時代から続く地域の歴史について考えます。	6月～12月	小学校・ 中学校・ 高等学校
10	日本の開国と異文化交流	ペリー来航、横浜開港など、日本の開国過程ならびに、幕末明治期における異文化交流の諸相について、担当教員と綿密な調整のうえ、アクティブラーニング形式で講義を進めます。なお、過去に以下のテーマで講義を行いました。 ①開国、②ペリーからの贈り物、③ペリーの顔・貌・カオ、④横浜はじめて物語、⑤異国人が旅した幕末維新期のかながわ、⑥幕末・明治のクールジャパン。	9月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
11	近現代の美術と社会	近現代の日本美術と社会の関係について、考える授業です。「美術」と「社会」が合体した授業です。横浜開港、関東大震災、東京オリンピックや大阪万博などをトピックに、社会の成り立ちや歴史の流れを考えたり、作品の魅力を考えたり、各校・各クラスの興味にもとづいて授業を構成したいと思います。	9月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
12	かながわの地質と歴史を学ぶ	当館学芸員と県立生命の星・地球博物館の学芸員が共同で担当する、社会科と理科で学ぶ内容を合わせた文理融合の講座です。岩石・石材を素材に、各学校が所在する地域の地質的な特徴と、そこで展開された「石」にまつわる人間の営みを、地域の歴史として一体的に捉えて学習することができるプログラムです。両館の学芸員の日程を調整する必要もありますので、開催希望日まで余裕のある日程でお申し込みください。	9月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
13	身近な地域の現代史	主に1923（大正12）年の関東大震災から現在までを対象に、身近な地域の現代史を考えます。例えば、昭和初期に描かれた神奈川県鳥瞰図（全長約4mのパノラマ絵図）の複製や、1964（昭和39）年に開催された東京オリンピックの写真などを通じて、学校周辺の様子を紹介します。	6月～3月	小学校・ 中学校・ 高等学校・ 特別支援学校
14	昔の道具を調べよう	現在の生活と比較しながら、高度経済成長期以前の生活を調べ、使用していた道具と生活の変化を考えます。	2月中旬～3月	小学校・ 特別支援学校
15	昔の道具体験～石臼をまわしてみよう～	石臼がどのような用途で使われていたのかを解説し実際に体験します。授業を通して、昔の暮らしと現代の暮らしの違いについて理解を深めます。	9月～11月、 2月～3月	小学校・ 特別支援学校
16	博物館・学芸員の仕事	県立歴史博物館では職員がさまざまな仕事をしています。資料を探して、調べて、展示して、解説する学芸員以外にも、本の修理や写真撮影、体験学習を企画する職員もいます。博物館や学芸員の仕事を楽しくお話します。	6月～3月	